

【円建て】米国セキュリティベンチャー事業者ファンド全号

運用状況のご報告

平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、契約期間を延長させていただきました標記ファンドシリーズ（以下「本ファンドシリーズ」といいます）につきまして、直近の状況をご報告申し上げます。

本レポートの要旨

- 2021年6月24日付「【円建て】米国セキュリティベンチャー事業者ファンド1号~5号契約期間延長のお知らせ」にてお知らせの通り、後述のCPD社およびCaptis社（以下、「貸付先グループ」といいます。）が行う犯罪者の顔画像データベースの提供による収益、および貸付先グループが現在交渉している出資によって本ファンドシリーズの返済原資を確保いただくよう、貸付先グループとの交渉を継続しております。
- データベースの提供につきましては、貸付先グループはセキュリティ事業を行うMA社との納入契約で基本合意に至り、販売条件の交渉やシステムテストなどを実施している段階ですが、具体的な収益計上および入金スケジュールは協議中です。上記の2021年6月24日付のお知らせにて、2021年末~2022年はじめを目途に一部資金の返済の可能性がある旨ご報告しておりましたが、データベースの納入スケジュールが後ろ倒しになっていることから、現時点では一部資金の返済スケジュールは確定しておりません。
- 出資による資金調達につきましては、既存の個人投資家から追加出資を受けることで合意しているほか、新たにベンチャー・キャピタルから出資を受け入れる交渉が進んでいる段階です。
- 上記の2021年6月24日付のお知らせにて、セキュリティ事業を行うMilestone社へのデータベース納入契約が一方的にキャンセルされた旨をご報告しておりましたが、訴訟費用を考慮し、貸付先グループはMilestone社と法的に争うことはせず、契約条件を見直したうえで再交渉を行う可能性があるとの報告を受けております。

【出資対象事業の概要】

本ファンドシリーズは、クラウドクレジット・ファンディング合同会社がクラウドクレジット株式会社のエストニア子会社であるCrowdcredit Estonia OÜ（以下「エストニアグループ会社」といいます）に対して貸付

けを行いました。そのうえで、エストニアグループ会社はこの借入金を原資として、イギリス領ヴァージン諸島に籍を置く CPD Limited (以下「CPD 社」といいます) へ貸付けを行いました。CPD 社への貸付に対しては、CPD 社の 100%親会社で、アメリカ合衆国でセキュリティ事業を行う CAPTIS INTELLIGENCE INC. (以下「Captis 社」といいます) が債務保証を行っております。

Captis 社は、独自に構築した犯罪者の顔写真データベースをセキュリティ企業や小売店舗に納入するセキュリティベンチャー企業です。米国の法執行機関(FBI、米国沿岸警備隊、米国財務省、州警察、市警察など)がそれぞれに保有する犯罪者の顔写真を統合したデータベースを構築し、セキュリティ企業や防犯カメラ製造企業、防犯カメラのシステム管理企業、小売店舗などに納入する事業を行っています。Captis 社のデータベースは顔認証機能付きの防犯カメラと連結され、万引きや強盗といった犯罪の防止および検挙に役立てられます。

【前回報告書から現在までの状況】

2021 年 6 月 24 日付「【円建て】米国セキュリティベンチャー事業者ファンド 1 号~5 号契約期間延長のお知らせ」にてご報告してから現在に至るまでの状況は以下の通りです。

<データベースの納入状況>

Captis 社は、米国でセキュリティ事業を行う MA 社やその他の小売事業者とデータベース納入交渉を続けております。MA 社との交渉においては基本合意に至り、2022 年 1 月現在、取引金額の交渉、Captis 社のデータベースを防犯カメラと連結するにあたってのシステムテストなどを実施している段階です。当社は貸付先グループより、MA 社へのサービス提供は間もなく開始されるとの報告を受けておりますが、具体的なサービス開始時期やそれに伴う MA 社からの入金スケジュールは確定していない状況です。2021 年 6 月 24 日付のお知らせにおいて、MA 社との契約成立が見込まれる 2021 年末~2022 年はじめを目途に一部資金の返済の可能性がある旨ご報告しておりましたが、MA 社との交渉が続いていることから、現時点では一部資金の返済スケジュールは確定しておりません。

なお、Captis 社は MA 社との交渉を優先事項としているものの、その他事業者へのデータベース納入も並行して実施しており、2021 年後半にはレンタカー会社および大手小売店へのサービス提供を開始しています。

<出資交渉の状況>

Captis 社は、事業開始から現在に至るまで、運転資金確保のために定期的に個人投資家からの出資を募ってきました。前回報告書の時点以降も出資交渉を行っており、2022 年 1 月現在、既存の個人株主から総額約 100 万 USD の出資を受ける協議が続いています。これに加えて、MA 社との契約交渉が進展していることを契機として、ベンチャー・キャピタルとの間で 400~600 万 USD 程度の出資交渉も進んでいます。

貸付先グループはこれらの出資が間もなく完了すると見込んでおります。出資によって調達した資金には、借入金の返済には充当しないといった資金用途制限が付く可能性は排除できないものの、当社はこの出資金の一部を本ファンドシリーズの返済に充当いただくよう貸付先グループと交渉を継続しております。

< Milestone 社との交渉状況 >

2021年6月24日付のお知らせにてご報告の通り、Captis社は当初、セキュリティ企業大手であるMilestone社にデータベースを納入する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の感染急拡大等を背景にMilestone社が納入契約のキャンセルを決定いたしました。このような状況下、Captis社はMilestone社に対し、契約キャンセルに伴うキャンセル料の請求を検討しておりましたが、訴訟コストや今後の取引再開の可能性を考慮のうえ法的には争わない決定をしています。Captis社は上述のMA社やその他事業者へのデータベース納入をまずは優先しておりますが、これらの取引が一段落した段階で、契約条件を見直したうえでMilestone社と再交渉する方針を立てています。

【今後の対応】

本ファンドシリーズの延長後の契約期間である2022年6月末に向けて、当社は引き続きデータベースの納入による収益計上および追加出資によって返済資金を確保いただくよう、貸付先グループの経営陣と協議を続けて参ります。

本ファンドシリーズにおいて報告すべき事象が起きた際には、速やかに投資家の皆様にご報告できますよう努めてまいります。今後とも当社業務に対するご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

会社概要（クラウドクレジット・ファンディング合同会社）

【代表社員】 クラウドクレジット株式会社

【設立年月】 2016年3月

【資本金】 1,000,000円

【住所】 東京都中央区日本橋茅場町一丁目8番1号